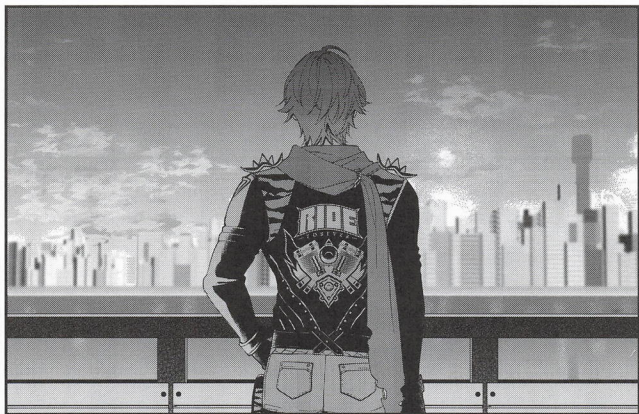


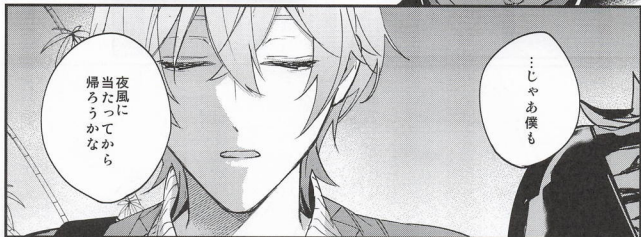


ナイトメアサイン

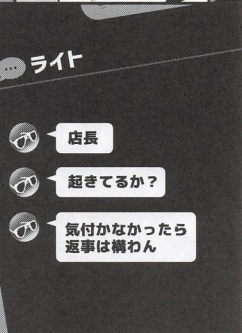
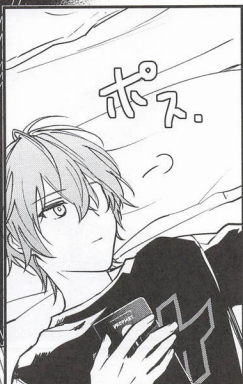
2/8
LIGHTER*WISE

















もちろん、
そのつもり
だったから
ね

この辺
歩くので
いいかい？

ああ、構わん
適当に
ぶらっこうぜ



あんたの所にも
黒猫が
いたよな？

フン
今はおとなしい
けど元々
気難しい子でね

慣れるまでに
苦労したよ

は
なるほど
あいとも
絆されちまった
ってワケか…





いやなに、
ってだけが
分かる

なんだから
ようみな
…ある

クッ

あ、



…そろそろ
帰るか？



行っちゃったね



いいのかい？

まだ眠く
なさそうだけど



あー……

バエトーンって
のは読心術まで
使えるとか……？

そんなワケ
ないだろう
おバカさん

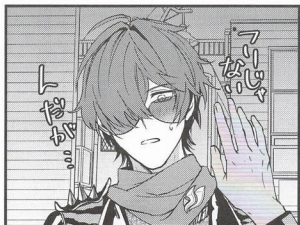
……
おバカさん……

大丈夫だ
僕はまああの
夜更かし型
だからね

眠くなるまで
付き合えるよ

あんまり
甘やかさんで
くれないか……







さすがに
喉は鳴らない
みたいだね？

俺が本物の
猫だったら
なあ……

ゴロゴロ
鳴らして

あんたを
喜ばせてやれた
んだが、残念だ



僕を喜ばせたい
なら、猫になんて
大丈夫だよ

そりや
どういう意味
だ？



ん！？

あなたと
友人になれて
うれしいんだ



僕は
ライトさんが
好きだからね

……ん？



だから、

ふたりで一緒に
出掛けたり
話をしたりする
だけで

あなたは僕を
喜ばせてくれ
て
いるよ



……さて、

ライトさん

これからも
僕を喜ばせて
くれるかい？

……そういう
ことか

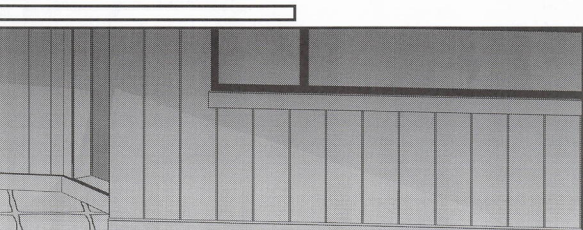


そこまで期待
されちゃあな

応えない訳には
いかんだろう？



……また
連絡する





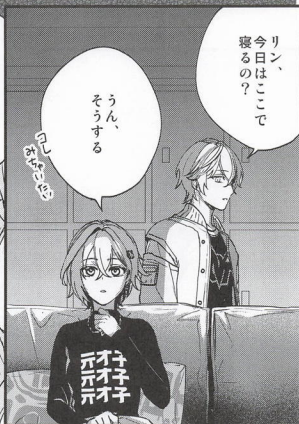
風邪ひかない
ようにね

おやすみ

はい

オヤメ

Knock
knock!



リン、
今日はここで
寝るの？

うん、
そうする

よし、
おやすみ



は、



約束を果たして
いるとばかりに
連絡をくれる。

今寝空いてるか？

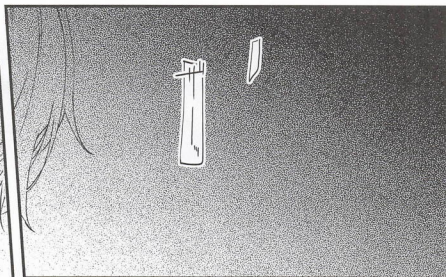
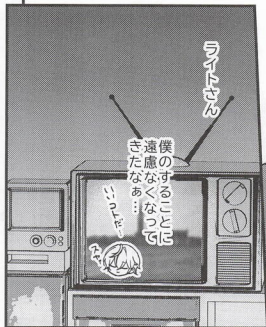


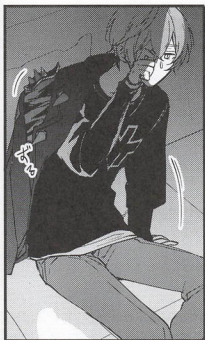
：最近
はちゃんと眠れ
てるんだろうか

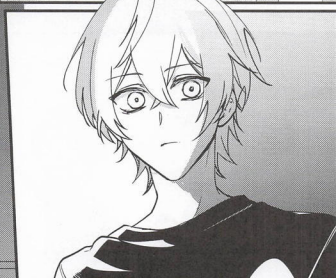
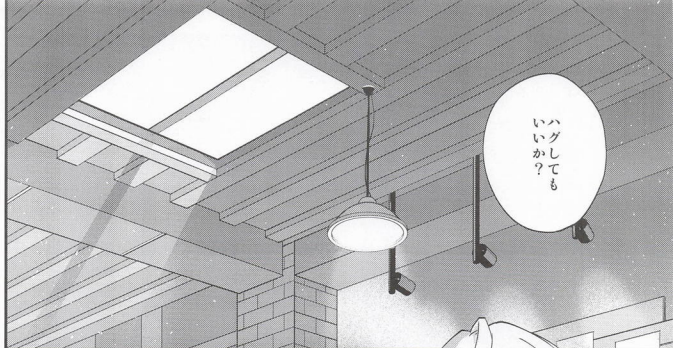


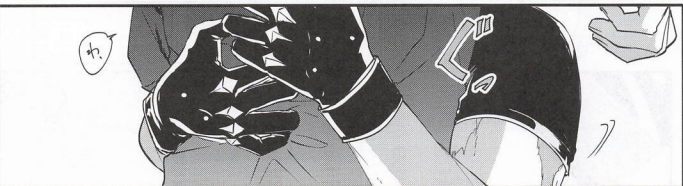
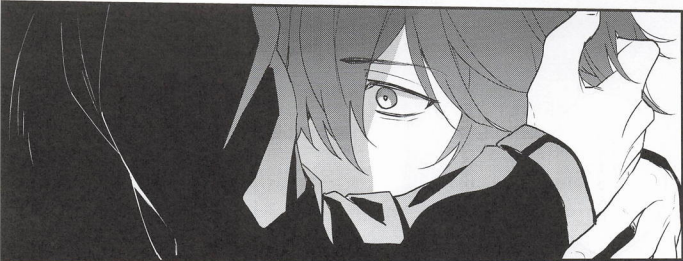
：あの日以降の
ライトさんは













ライトさんは
どう？

本当に猫だったなら
撫でるだけで
満足して眠って
くれるものだけと……



猫でいたい？



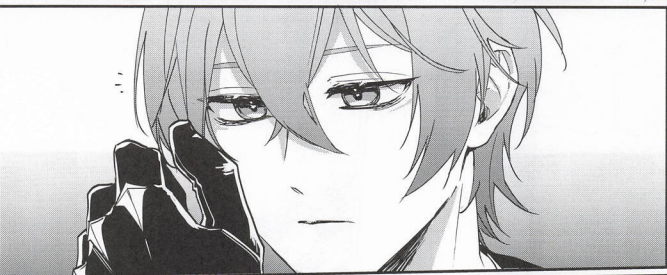
……なあ

あんたは



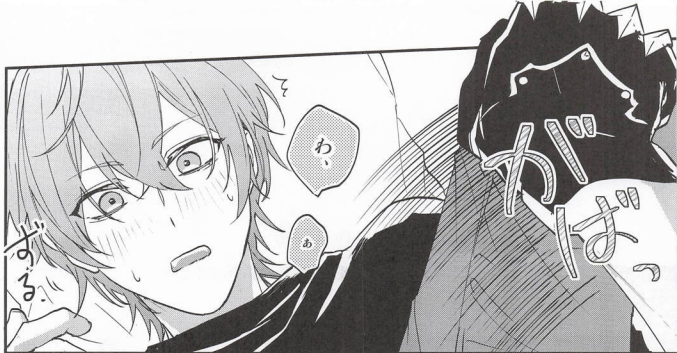
どこまで
俺を許すつもり
があるんだ？

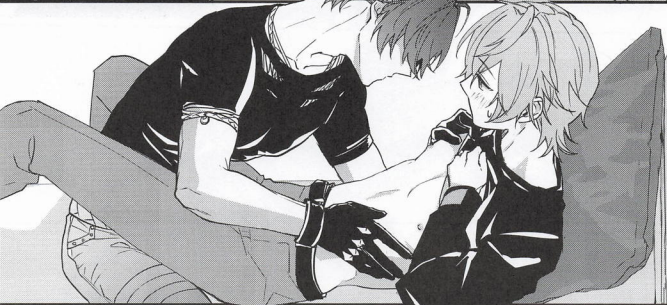
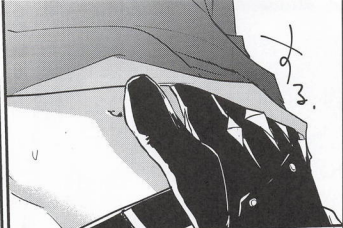
……
試してみる
かい？







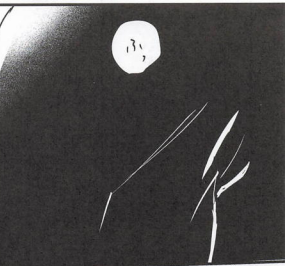






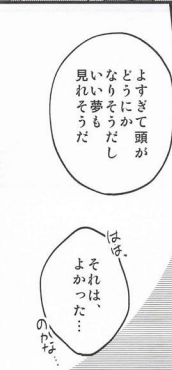


は
は











アキラ

あんたの
隣で眠るよ

オヤスミ

ありがとな

イトアキ、それは愛……………

原稿描いてる最中はあとがきで書くことが無限にあったのに
いざ走り終わると何も出てこないですね。

そうそうそうありました好きな人の前でこぞという時にぶりっこする店長を
描きました。楽しかったです。

これからもうそういう店長を描きたいなと思いました。
IQ3かな？

最後にライトさん、公式のイベントに沢山出てくれてありがとう。

読んでくれてありがとうございました。

2025.03.16 つづき

↓ウェブポによかったら一言残してもらえると嬉しいです！！



[NIGHTMARE SIGN]

2025.03.16

つづき@ブラリー

@tsuduki_s

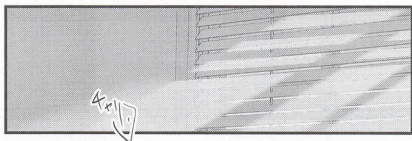
tsudukip@gmail.com

pixivID: crelica

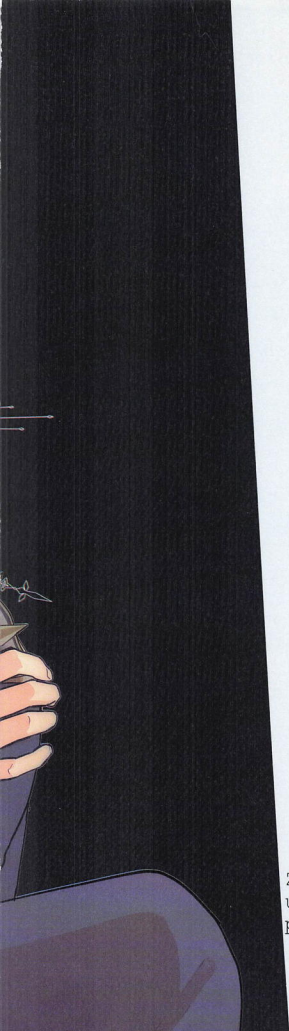
表紙：グラフィック様

本文：ラック出版様

この本は非公式ファンブックです。
無断転載・複製・アップロード・AI学習等への使用を禁じます。







ZZZ
unofficialfanbook#1
presented by Plary